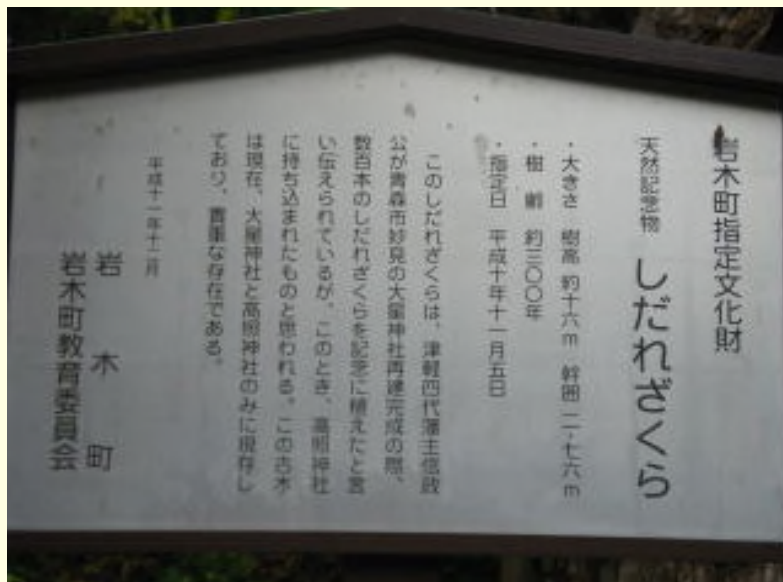


弘前市高照神社のシダレザクラの保護・保全事業実施報告書です。

名木の所在地	青森県弘前市大字高岡字神馬野(高照神社境内)
名木の名称	高照神社のシダレザクラ
名木の所有者	宗教学人 高照神社
治療年月日	平成21年10月27日
樹木医による 名木の診断内容	<p>以前は、周辺のスギ人工林に被圧されて花付きが悪く、土壌の劣悪化により枯枝が多く発生し、衰弱が激しかった。</p> <p>今回の診断においては、有効土層が浅いので根系の伸長が地上近くにしか伸びずに根量が少なかった。</p> <p>また、南側根元には、コフキダケの腐朽菌が寄生し、根株腐朽を併発している。</p> <p>以前治療した、人工樹皮はところどころ剥げてきているが、表皮の損傷及び辺材腐朽はなくなっているため、自然再生力に託すこととし、今回は改めて治療の対象としなかった。</p>
実施した治療内容	<p>治療にあたっては、まず有効土層を厚くすることと、土壌の有機質を高めることを主体とした。</p> <p>土層を厚くするために、以前は10cm~15cmであった有効土層を20cm前後まで広げて、掘り下げて、掘削土壌には高質の有機土壌改良材と、土壌の有機性を高める微生物増殖のために、活性炭を根元掘削土壌に混合して土壌の有機質を高めるとともに、根系の発達促進する。</p> <p>また、根系の伸長を速やかに生育させるために、濃酸素含有水に発根剤と漢方活性剤を、混合した液剤を散布した。</p>
今後の名木に 対する留意事項	<p>根際付近に、腐朽菌であるコフキダケが寄生しているため、毎年発生初期に除去し殺菌する。</p> <p>また樹勢回復を早めるために、花終了時(5月)、と花芽形成終了期(9月)の2回に施肥を実施する。</p>



弘前市大字高岡字神馬野

高照神社のシダレザクラの木です。



高照神社のシダレザクラの木です。



治療中の様子です。



コフキダケの切除後です。